



サポーターズの会員はもうまもなく 1,000名に到達します！

会員の皆さまにおかれましては、お健やかに過ごしのことと存じます。

さて、2006(平成18)年に発足した「学習院サポーターズ倶楽部」は今年で10年目を迎えます。2016(平成28)年8月末日現在の会員数は967名となりました。念願の1,000名達成に向けて着実に会員数が増えておりますのも桜友会募金委員会をはじめ、会員の皆さまの変わらぬご支援の賜物と心より感謝いたしております。

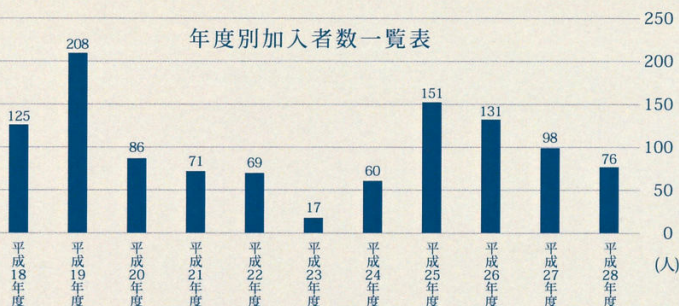
今後もさらなる目標を掲げ、日々精進して参る所存です。皆さまにおかれましては、ご友人やご家族の方々に広く入会をお勧めいただきますようご協力の程よろしくお願い申し上げます。また、期間満了となりました際も、ご継続いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

サポーターズ倶楽部会員加入状況

2016年(平成28年)8月末日現在

会員数	967名
延べ件数	1,093件
申込総額	184,402,000円

年度別加入者数一覧表



The Gakushuin Supporter's Club

◆ Member's Voice ◆

安田 英祥 学習院大学経済学部経済学科・1983(昭和58)年3月卒業



「学習院での7年間は 今の自分を形作ってくれました。 その感謝の気持ちを少しでも表したくて」

中学3年間は勉学に励んだ反動もあってか、高校は付属に入って大学まで一気に進んでしまおうと思ひ、それならば、東京がいいと考えました。先進的な考え方の父も喜んで賛成、受験が許されました。

津山という人口10万人の地方都市から出てきた私を、学習院は快く受け入れ、大きな心と器で包み込み、成長を見守り、育ててくれたと感じています。

入学初日より、良き仲間として迎え入れられ、高等科では小学校から続けてきたサッカーに専念。大学では、弁論部が部員減少で厳しい状況にあると聞き、少しでもお役に立てればという想いで弁論部に入りました。勉強した記憶はほとんどなく(笑)、弁論部の幹事長として、また、経済学部ゼミナール協議会の委員長として、組織活動に熱中した

大学生活を送りました。おかげさまでありがたいことに、たくさんの仲間にも恵まれました。

同じ時間を共有した学習院の先輩・友達・後輩がいたからこそ、現在の私があると信じています。そして、今でもその関係が続いていることに、私はつねに感謝の気持ちを忘れることはありません。

高校・大学を通じ、おおらかに育ち、品格を備えた、一流に数多く触れた友人たちに大きな影響を受けたこと。いつ会っても、親身になってきちっと叱ってくれる多くの学習院の先生・先輩・友人・後輩がいること。学習院での7年間は、今の私の大部分を形作ってくれたと同時に、私にとって生涯の宝となる人間関係の基礎も築いてくれました。

確か、当時の高等科には校則がなく、「正直であれ」という一言だけがあったような気がします。それには生きていくうえで人として大切な意味が含まれ、年齢を重ねる度に、この言葉がもつ重さと深さを実感しています。この言葉は、いつでも、いつまでも自分を律する芯であり、ぶれない軸となっています。

Profile

安田英祥(やすだひでよし)・学習院サポーターズ倶楽部会員番号537/大学卒業後は株式会社横河橋梁製作所(現・株式会社横河ブリッジ)に入社。1985(昭和60)年10月、成好設備工業株式会社(岡山県津山市)に入社。桜弁会の幹事長(世話役)を務め、地域社会に貢献する活動にも積極的に取り組んでいる。岡山、東京、大阪と各地でつながった学習院の人脈も豊富で、人様に役立つ恩返しをいつも考えている。



2016(平成28)年4月17日に開催されたオール学習院の集い、募金部ブースにて